

ボーイング社の技術者が切碁琢磨し、最先端技術への挑戦を続けたが成果である。

このように、炭素繊維を代表とする産業用繊維とその技術力は、これまでの精緻な生産技術や品質管理をベースとして、現在でも日本は世界のリーダー的な地位を確保している。今回の講演会では、初日に、繊維の基礎知識を説明したうえで、高機能・高性能を有した産業用繊維を各種紹介し、それらの製造技術と繊維性能発現のポイントについて解説する。また、それらの繊維が実際に使われるときのような形態にされ、機能や性能を活かす工夫がどのようになされているのかを広く紹介する。次いで二日目に、産業用繊維の典型的な素材である炭素繊維の製造技術とCFRP化の技術ポイントについて説明し、今後の新たな展開分野などについて詳しく解説を行う。

講 師	プ ロ グ ラ ム
1. 加藤哲也 氏 元・東レ(株) 加藤技術士事務所 所長 日本繊維技術士センター(JTCC)相談役 2. 溝口隆久 氏 元・旭化成(株) 溝口技術士事務所 所長 JTCC 関東 評議員 日本技術士会 広報委員 3. 福原基忠 氏 元・東レ(株) 福原技術士事務所 所長 JTCC 理事 (関東支部長) 4. 井塚淑夫 氏 元・東レ(株) 井塚技術士事務所 所長 JTCC 副理事長 信州大 客員教授	第一日目：8月29日(水) 13:00～14:30 産業用繊維概論：講師 加藤哲也 氏 (1) 繊維の製造と物性に関する基礎知識 (2) 新機能汎用繊維 (3) 高機能・高性能繊維 (4) 無機繊維 (5) 今後望まれる産業用繊維 14:30～14:45 質疑 14:45～15:00 (休憩) 15:00～16:30 産業用繊維の応用展開事例：講師 溝口隆久 氏 (1) 繊維形態の特性を生かした事例 *モノフィラメント *スプリットヤーンなど *ロープ *不織布 *極細繊維 *中空糸 (2) 特定用途に特化した繊維 *タイヤコード *漁網・釣り糸 *カーベット *防護衣料 *成形品補強 *分離・フィルター (3) 新たな用途への展開 16:30～16:45 質疑 第二日目：8月30日(木) 10:00～11:30 炭素繊維概論：講師 福原基忠 氏 (1) 炭素繊維の歴史 (2) PAN系炭素繊維：製造・製品形態・特性 (3) ピッチ系炭素繊維：製造・特性 (4) その他の炭素繊維 11:30～11:45 質疑 11:45～13:00 (昼食) 13:00～15:30 CFRP概論：講師 井塚淑夫 氏 (1) CFRPの成形方法 (2) CFRPの二次加工 (3) CFRPの特徴 (休憩) 15:30～15:45 航空機から自動車への展開：講師 井塚淑夫 氏 15:45～17:00 (1) CFRPの用途概要 (2) 航空機用CFRPの課題とその克服 (3) 自動車用CFRPの課題と今後 (4) CFRPのリサイクル 17:00～17:15 質疑

お申し込み ➡ TEL 03-5644-7222 または URL <http://www.nikkan.co.jp/edu/semi/t12082930.html>